

# 地震・竜巻対応マニュアル

朝霞市立朝霞第五小学校  
令和7年7月

朝霞市  
の震度

## 地震発生時の場所別対応ガイドライン

在校中

登下校中

校外学習中

地震発生  
震度4以下

### 児童の安全確保

○的確な指示

- ・頭部保護 机の下に避難
- ・負傷者の確認と処理
- ・二次災害の防止

○校舎外への避難指示

- ・安全経路の確認

### 屋外へ避難

- ・人数点呼
- ・負傷者の搬送
- ・「おかしもち」の徹底

### 学校地震対策本部設置 (校長・教頭・安全主任他)

- ・情報収集及び関係機関との連絡(教頭)
- ・保護者等への連絡(教頭)
- ・引き渡しの決定(校長)
- ・負傷者対応  
(養護教諭ほか)
- ・放課後児童クラブとの連携

### 安全確認

- 安全確認後、教室に戻す。

### 安全確保

○揺れている時

- ・最寄りの安全な場所に避難
- ・頭部保護 身を低くする
- ・建物、ブロック塀、窓ガラス、自販機などから離れる。

### 安全確認

○避難する際

- ・揺れが収まったら、学校か自宅、近い方に避難する。
- ・学校、自宅へ避難が困難な場合は、公園や交番、「子ども110番の家」などに避難し、周囲の大人に助けを求める。
- ・通学班の高学年は、低学年と一緒に行動する。

### 自宅へ戻った場合

- ・児童の安否確認のため、通学路の巡視及び自宅への連絡、確認を行う。(学校対応)
- ・自宅に戻った場合は、その旨を学校に連絡する。
- ・学校へ登校させる場合は、保護者が付き添う。

### 学校へ登校してきた場合

- ・在校中に準じた対応をする。

### 下校途中、学校に戻った場合

- ・安全確認後、教職員が付き添って下校する。

### 児童の安全確保

○的確な指示

- ・頭部保護 机の下に避難
- ・負傷者の確認と処理
- ・二次災害の防止
- ・出口確保

○屋外への避難指示

- ・安全経路の確認
- ・不安への対処

### 屋外への避難

- ・人数点呼
- ・負傷者の搬送
- ・「おかしもち」の徹底

### 現地災害対策本部設置 (引率先施設)

- ・情報収集及び関係機関との連携
- ・学校責任者と連絡
- ・現地状況の伝達、帰校させるか否かの判断

### 一斉下校を行う場合

- ・教職員は、通学路の安全点検、下校の引率を実施する。
- ・下校時刻前に保護者が迎えに来た場合は、その時点で引き渡しを行う。
- ・下校後、家に誰もいない児童に対しては、保護者が迎えに来るまで、学校に児童を待機させる場合もある。児童が帰宅していない場合は、学校に連絡をする。(朝霞第五小学校 ☎ 048-462-0455)
- ・放課後児童クラブの児童は、放課後児童クラブに行く。

### 引き渡しを行う場合

- ・迎えに来られない場合は、保護者が迎えに来るまで、学校で児童の安全を確保する。

### 帰校する場合

- ・児童の心のケア

### 避難所等の場合

○引き渡し

- ・帰校が困難な場合  
現地での保護  
現地での引き渡し

地震発生  
震度5弱

### 原則 引き渡しになります

### 引き渡しの実施

○授業の打ち切り

○情報発信(関係者への連絡努力)

- ・緊急連絡網 ・tetoru メール
- ・防災無線 ・学校ホームページ
- ・スマイル FM76.7MHz
- ・災害用伝言ダイヤル(171)

○児童の心のケア

○食事・水・衣料品の確保

### 迎えに来られない場合

- ・保護者からの連絡がない場合でも、学校、または避難所で児童の安全を確保する。
- ・保護者は迎えに行けない場合は、その旨を学校に連絡するように努める。

### 震度4以下の場合と同じ対応をします

- 保護者は、通学路を通過して、児童を迎えに来る。

### 引き渡しを行う場合

- ・在校時に準じた対応をする。



### 竜巻対応マニュアル

天気予報・雷注意報

↓発生予測、対応準備。

竜巻注意情報

- ・屋外にいる場合は屋内へ移動。
- ・屋内では中央に寄る。屋外ではより安全な場所へ移動。窓、カーテンは閉め、机

↓を中央に寄せる。

竜巻発生

- ・窓、ドアから離れ、机の下にもぐり頭と首を守る。

竜巻通過

- ・児童安否の確認と各所状況の把握
- ・負傷者の確認手当、

↓教育活動再開の判断

回復

- ・状況の提供(メール配信等)

※震度は一応の目安です。被害の状況により、児童の安全を考え、対応を変更する場合があります。

※警戒宣言が発令された場合は、震度5弱以上に準じます。

※液状化や校舎倒壊の場合などの二次避難場所 北朝霞公園野球場

※避難所が開設された場合、休日・夜間の場合の連絡先 048-462-0455

◆◆◆緊急時(非常災害時を含む)の引き渡しについて ◆◆◆

- ① 原則として、保護者が学校に迎えに来てください。
- ② どうしても保護者が迎えに来られない場合は、引き渡しカードに書かれている方のみが引受人になることができます。
- ③ 保護者または引き渡しカードに書かれている方が迎えに来られない場合は、児童は学校に待機させます。  
(保護者は、迎えに来られない旨を学校に連絡するよう努めてください。)
- ④ 児童の最終安否確認のため、引受人が同居の家族でない場合は、児童が保護者に無事に会えた時点で、保護者は学校に連絡してください。